

くすもも新聞

楠根中学校区 小中一貫教育通信

昨年度に引き続き、本校区の一貫教育の取り組みや進捗状況を『くすもも新聞』を通してお伝えします。小中一貫教育では、小学校から中学校へスムーズにつながるように様々な取り組みをしています。校区では、小中一貫の取り組みとして、
①中学校登校②一部教科担任制③定期テスト④未来市民教育などの実施を進めています。今年度の6年生は、まだ中学校登校が実施できていませんが、状況を見定めて実施に向けての判断をすることといたします。

■ 小中一貫教育本格実施2年目を迎えて 楠根中学校校長 谷口 正人

「新型コロナウイルス」の影響により異例づくめで始まった今年度ですが、昨年度から始まった「東大阪市小中一貫教育」取り組み目標の一つである、小学校から中学校への「スムーズな接続」により、中学校1年生は例年と変わりなく中学校生活を送ることが出ています。これもひとえに皆様方のご理解とご協力のお陰だと感謝しております。

さて、現在も先の見えない厳しい状況下ではありますが、楠根中学校区のめざす子ども像「自らの力で夢をつかみ取る子ども」の育成を目標に、将来の東大阪市を担う人材を育てることに努めてまいりたいと存じます。

つきましては、今後共皆様方のさらなるご理解・ご協力方よろしくお願いいたします。

■ 平和集会@楠根小学校 (6/15)

本校は今から75年前の6月15日に空爆を受け、校舎が焼失し、尊い命が奪われました。毎年、その6月15日に平和の尊さについて考える平和集会を行っています。

平和集会後には、1人ひとりが平和への願いを書いた七色の折り紙で、学年ごとに虹をつくりました。

8月6日にも平和学習を行います。戦争のない、すべての人が楽しく幸せに生きていける世の中を築くために、しっかりと学んでほしいと思います。



■ たなばた祭り@楠根東小学校 (7/7)

楠根東小学校の開校当初、大たなばた祭りが行われました。子どもたちの夢をでっかくふくらまそうと計画した大たなばた祭りで、中庭に5本の10m以上の巨大な笹が立てられました。

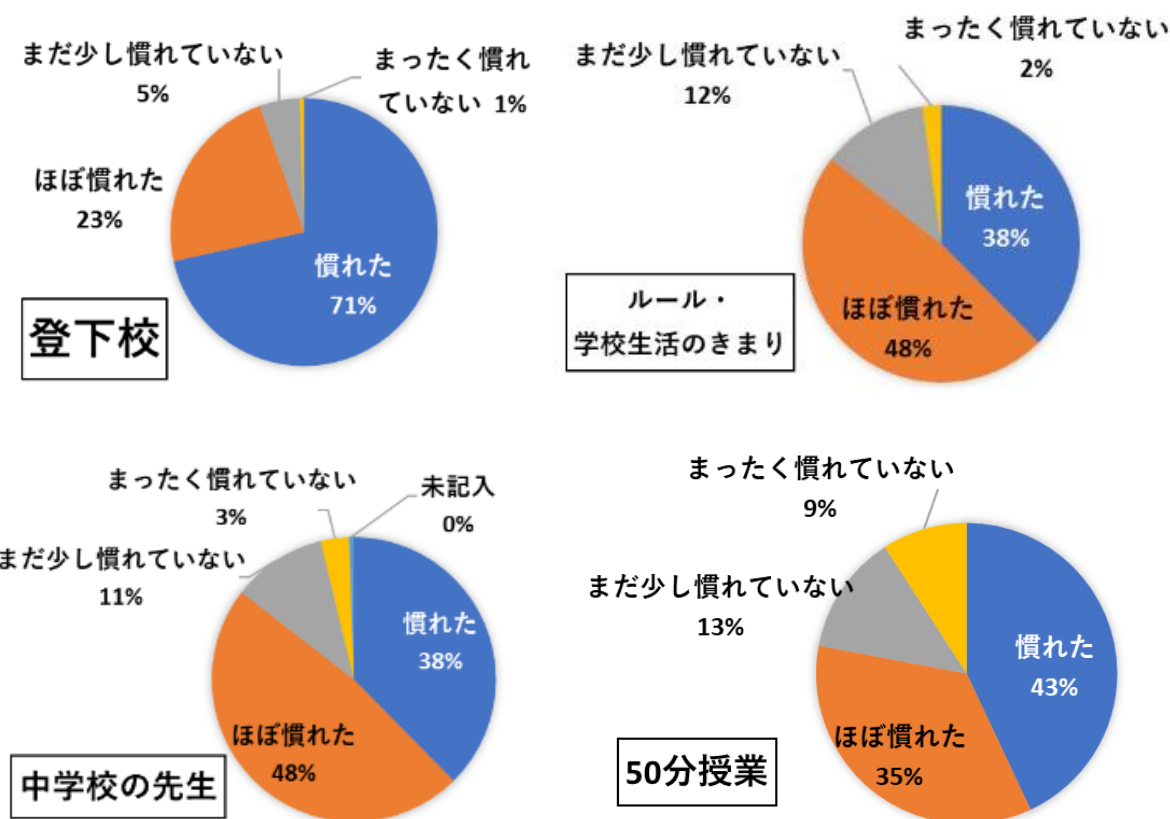
今年度は、PTAの方々から各学年1本ずつ笹をプレゼントしていただき、児童たちの思い思いの願い事を書いた短冊を笹にくくりつけ、玄関ホールに飾りました。



■ 中学1年生アンケートを実施しました@楠根中学校 (6/29)

6月から通常登校に戻り、中学生として1か月近くがたちました。

中学1年生を対象に、前年度行われた中学校登校の取り組みや中学校生活について、アンケートを実施しました。



中学1年生のみなさんへ

アンケートのおねがい

6年生の時におこなった「中学校登校」について、アンケートに協力してください。

1、今の自分の学校生活をふりかえって、あてはまる数字に○をつけてください。

(1:慣れた 2:ほぼ慣れた 3:まだ少し慣れていない 4:まったく慣れていない)

(1) 登下校	1	2	3	4
(2) ルール・学校生活のきまり	1	2	3	4
(3) 50分授業	1	2	3	4
(4) 中学校の先生	1	2	3	4

2、小学校との“ちがひ”で困っていること、慣れないことがあれば書いてください。
○校内施設の場所や使い方について

○授業について

○その他の学校生活について

3、6年生で「中学校登校」をして、良かったと思いますか。あなたの気持ちにあてはまる数字に○をつけてください。

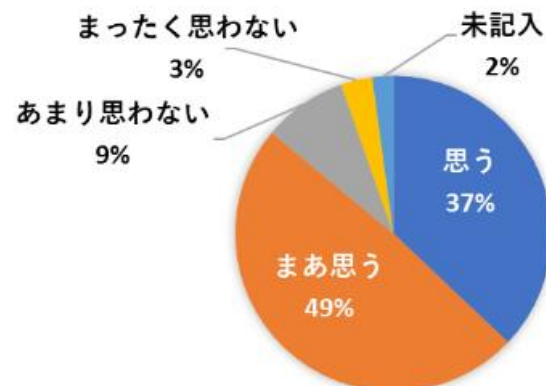
1:思う 2:まあ思う 3:あまり思わない 4:まったく思わない

《理由を教えてください》

現時点の中学1年生は、「登下校」については9割以上の生徒が慣れた・ほぼ慣れたと感じています。また、「学校のルールや決まり」「中学校の先生」には、8割以上の生徒が慣れた・ほぼ慣れたと答えていました。一方で、50分授業にまだ慣れていないと感じている生徒が2割います。小学校は45分授業だったり、午前中の20分休みがあったり、掃除は昼食後にするなど、中学校とは時間構成が異なっていることから、違いに慣れるのに時間を要する生徒もいるようです。中学校でも、生徒の様子を見守りながら、中学校の日程に慣れるようサポートしていきます。

「中学校登校をして良かったと思いますか」という質問には、8割以上の生徒が肯定的に感じています。具体的には、「50分授業や登校の不安が減った」「教室が何となくわかる」「中学校のことを知ることができ、中学へ向けての準備がしやすかった」「クラブ体験をしたので、部活を困らずに選べた」などの意見が寄せられました。一方で、良かったと思わなかった生徒もいたことから、中学校登校の取り組みを再度見直していきたいと思います。

中学校登校をして良かったですか



■ 楠根中学校区小中一貫教育全体会 (6/26)



6月26日に楠根中学校区二小一中の教職員が集まり、小中一貫教育全体会を開催しました。

校区として設定している学校教育活動の大枠の分掌ごと（学力向上、中学校登校、特別支援教育など）に分かれ、主担者を中心に今年度の方向性の確認、進捗状況の報告を行い、小中一貫教育の推進に向けた取り組みの情報を共有しました。また、9年間を見通した教育課程の編成・実施に向け、教科ごとに担当教員が集まり指導計画を見直しました。

楠根中学校区二小一中の全教職員が小中一貫教育の各部会と各教科部会に所属し、それぞれの部会で、主担者を中心に取組みを進めていきます。全教職員が所属意識高め、未来志向で話し合い、子どもたちのためになる実践へとつなげていくことをめざしています。

子どもたちが望ましい生活習慣や学習習慣の基礎を身につけるためには、地域の皆様とご家庭の協力が必要不可欠です。地域・家庭・学校が力をあわせ、子どもたちの成長を支え見守っていきましょう。

今後ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

